

笑顔の門出 山陽小野田市二十歳のつどい

SCENE 1



人生の節目を祝う令和 8 年二十歳のつどいを 1 月 11 日、不二輸送機ホールで開催しました。スーツや色鮮やかな振袖に身を包んだ 430 人が出席し、会場では旧友との再会を喜び合ったり、写真を撮り合ったりする姿が見られました。

二十歳代表として式典で挨拶をした末永渚冴さんは県外の大学に在学中で、「いつか必ずふるさとに恩返しができるよう、精一杯努力していく。これから地域社会に貢献し、誰かの支えとなれる存在になる」、安達心愛さんは、高校時代に生徒会長を務めた経験が今日に繋がっていると話し「成人として、今まで支えてくれた全ての方への感謝を忘れずに、力強く、堂々と生きていく」と誓いました。

みなさまの今後のご活躍を期待しています。



[Instagram]